

2025年3月期第1四半期 決算補足説明資料

2024年7月30日

株式会社日本ケアサプライ

東証スタンダード 2393

中期経営計画の最終年度として
引き続き、福祉用具サービスの更なる強化
高齢者生活支援サービスは社会課題への対応を推進

■ 福祉用具サービス

人員の採用や育成の強化、レンタル資産の積極的な投入を継続
拠点展開では、都市部を中心に新規開設や既存拠点大型化を継続

■ 高齢者生活支援サービス

「バランス弁当」の商品ラインアップの拡充を推進

■ その他

従業員へのインセンティブプランとして、自己株式を活用したESOP
信託を採用し、人的資本投資を強化

2025年3月期第1四半期の決算ハイライト（前年同期比）



福祉用具サービスが堅調に推移し、前年同期比は増収増益

(百万円)

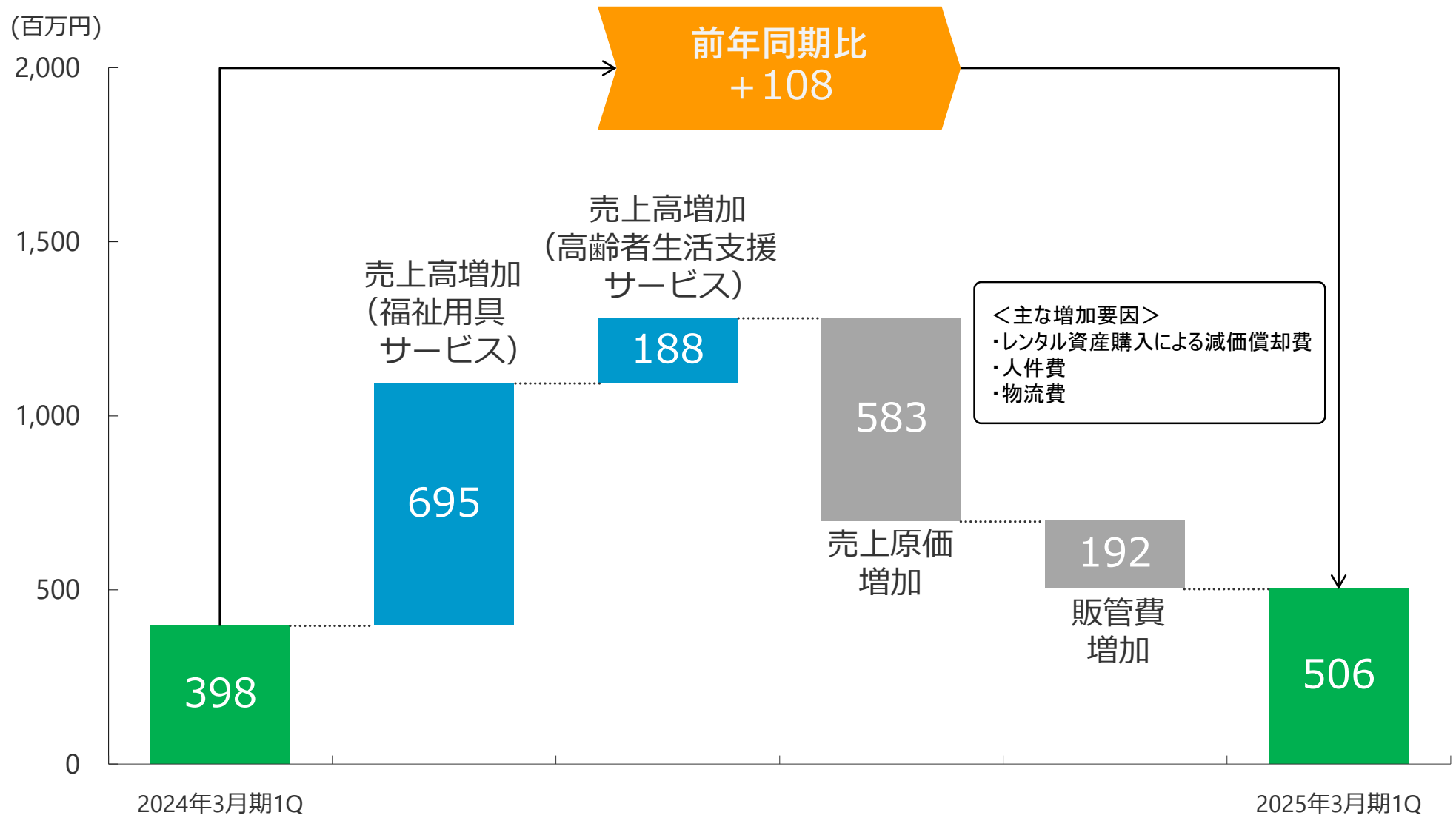
	2024年3月期 第1四半期	2025年3月期 第1四半期	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	6,803	7,687	884	+13.0%
営業利益	398	506	108	+27.2%
経常利益	405	522	117	+29.0%
純利益 ^{※1}	279	347	68	+24.6%
EBITDA ^{※2}	1,880	2,244	363	+19.4%

※1 親会社株主に帰属する当期純利益

※2 経常利益 + 支払利息 + 減価償却費

連結営業利益の増減要因（前年同期比）

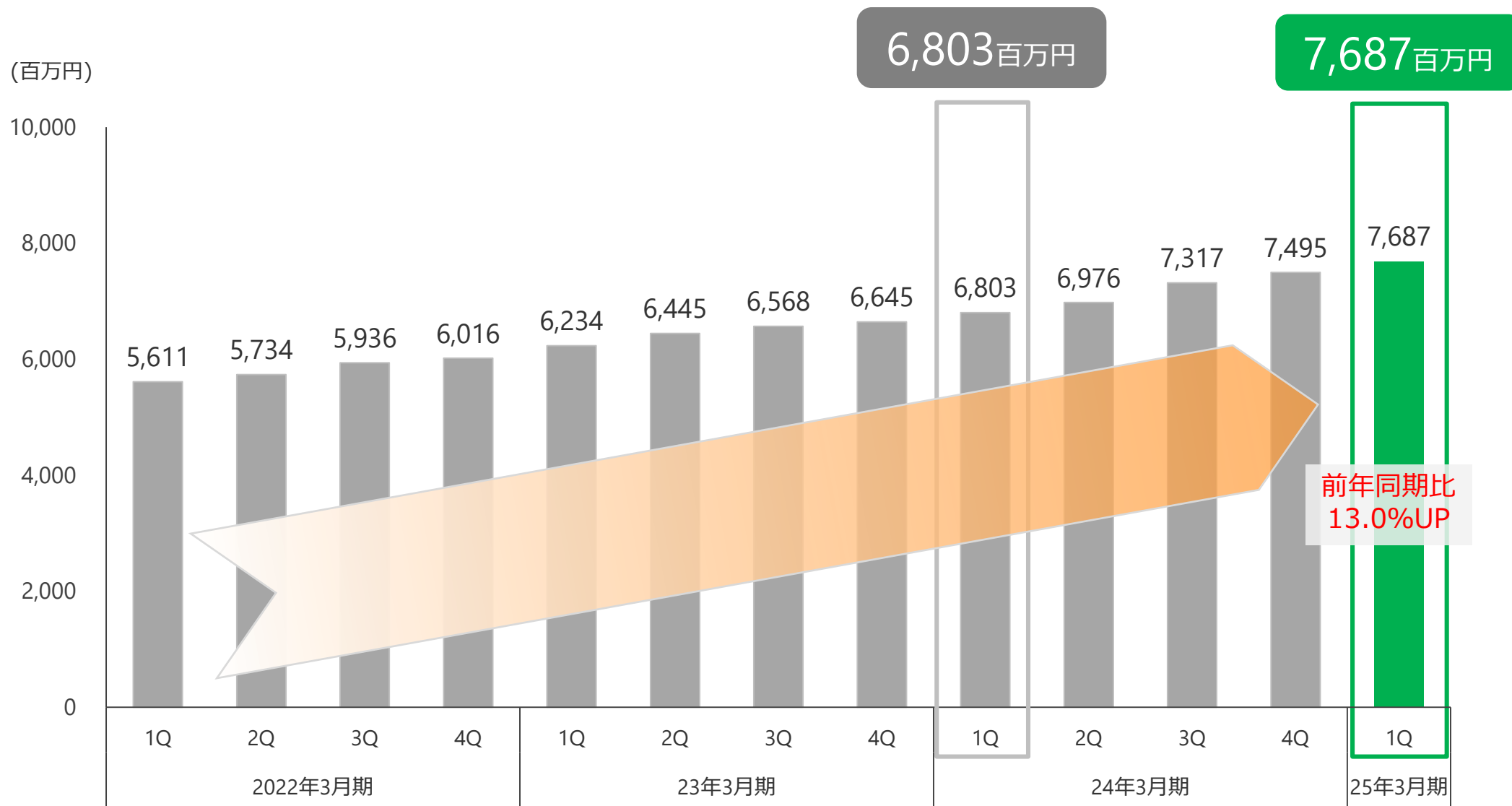
増収効果により増益



連結売上高の推移（四半期）

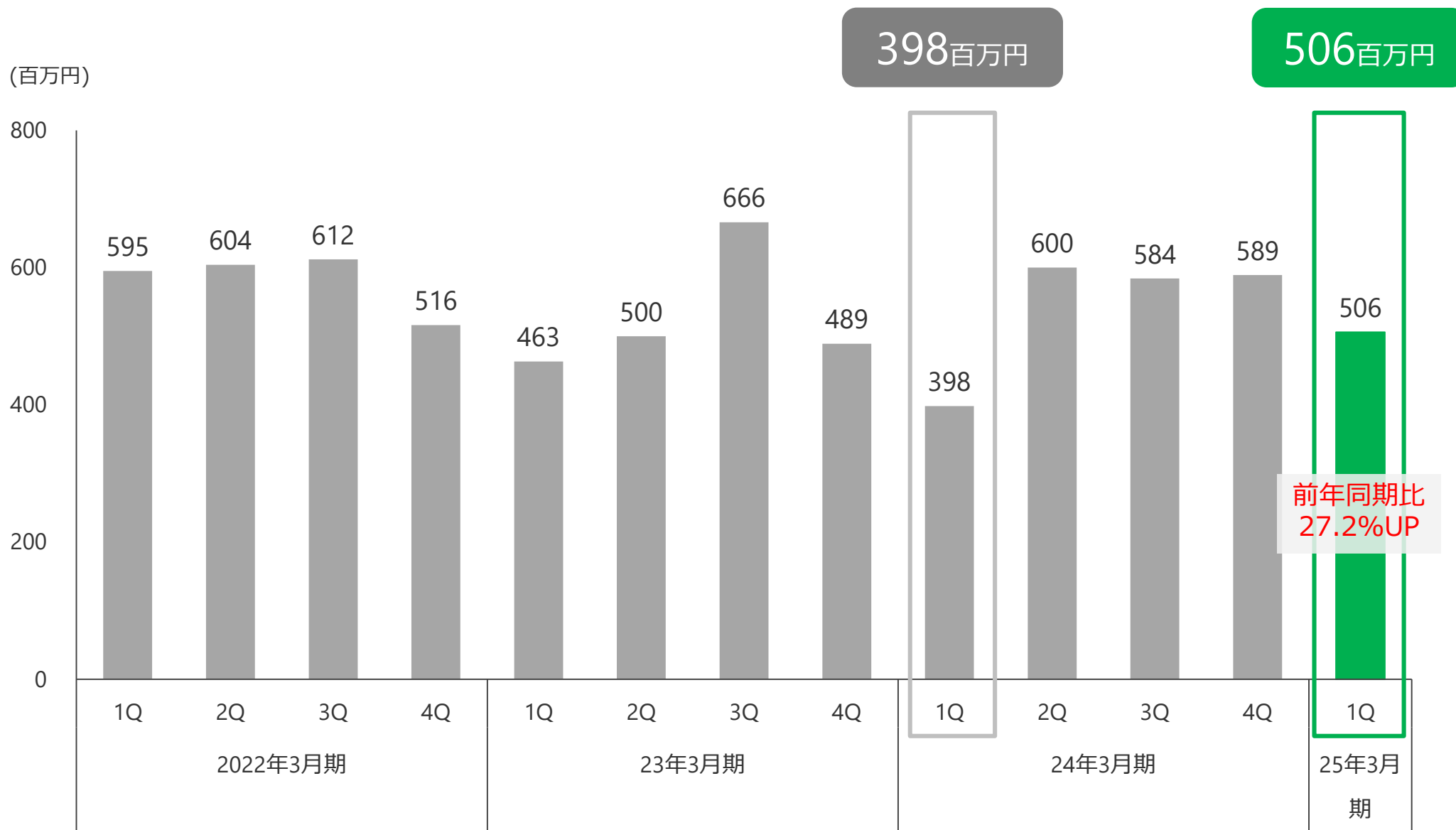


売上高は9年連続で過去最高を更新

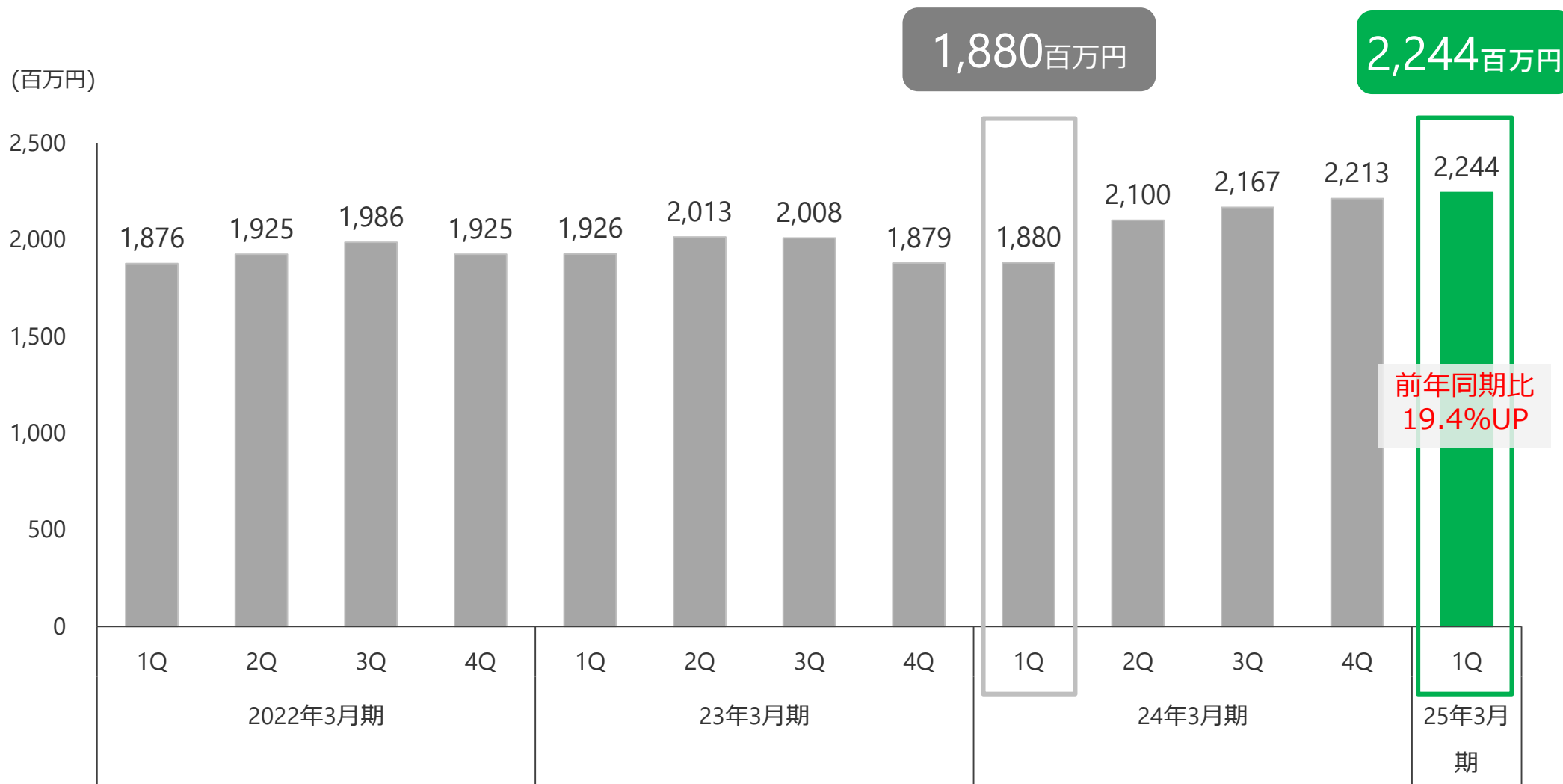


連結営業利益の推移（四半期）

継続して安定した利益を確保



EBITDAの推移は着実に向上



※経常利益 + 支払利息 + 減価償却費

連結貸借対照表（前期末比）

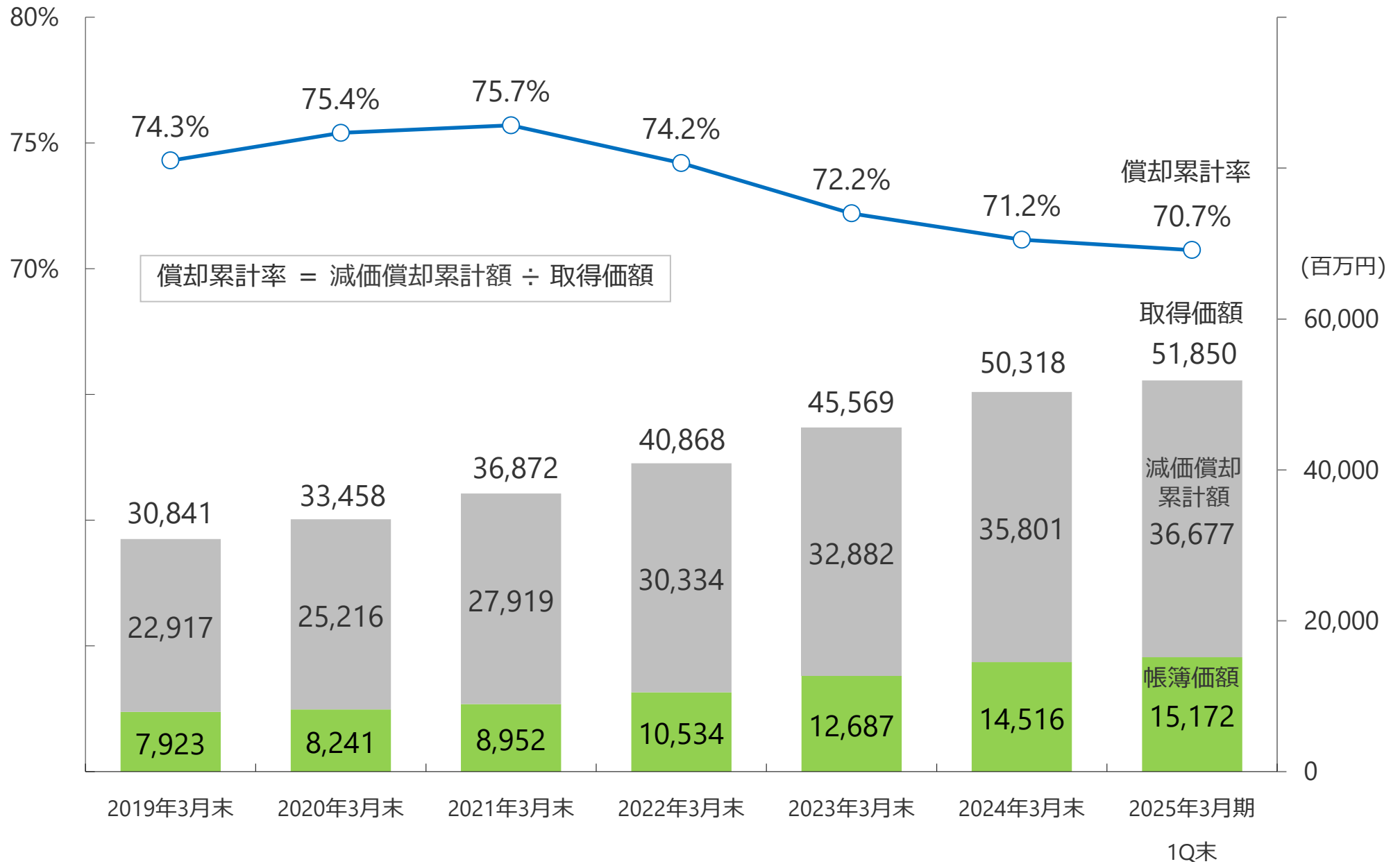


資産合計では、主にレンタル資産や拠点開発への投資が増加
負債合計では、主に短期借入金が増加

(百万円)

	2024年3月期末	2025年3月期 第1四半期末	増減額
流動資産	5,760	5,744	▲15
固定資産	19,641	20,584	943
（うちレンタル資産）	14,516	15,172	656
資産合計	25,401	26,329	927
負債合計	8,853	10,514	1,660
純資産合計	16,547	15,814	▲732
負債純資産合計	25,401	26,329	927

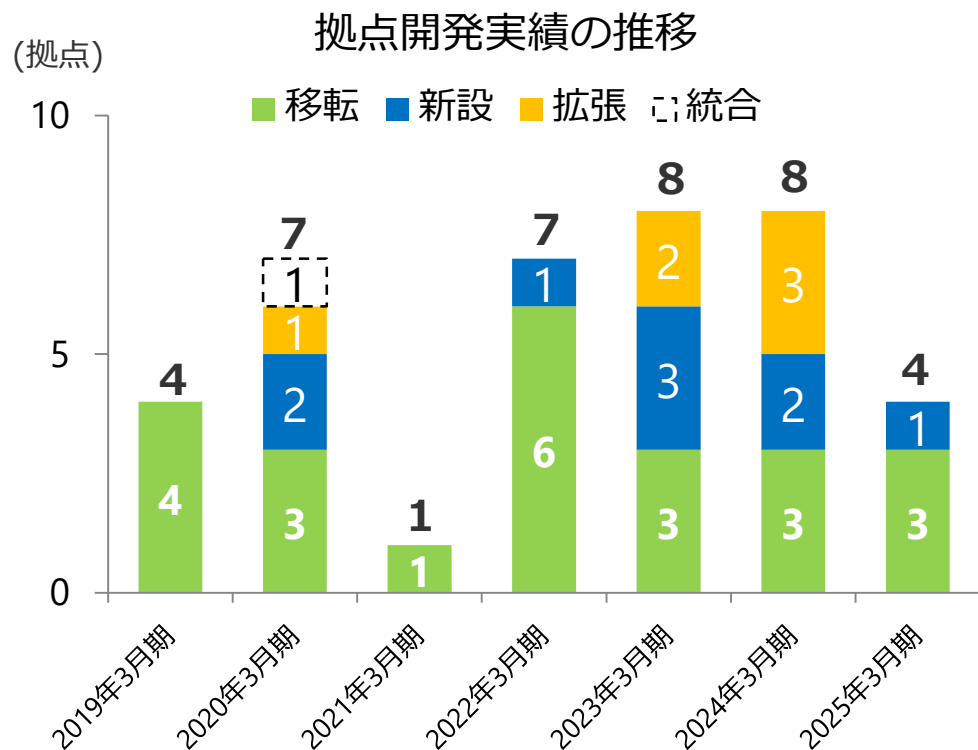
レンタル資産の保有状況の推移



都市部を中心に営業拠点の拡充を継続

新規開設による
都市部の需要増加に対応

拠点大型化(移転・拡張)による
倉庫作業の効率化

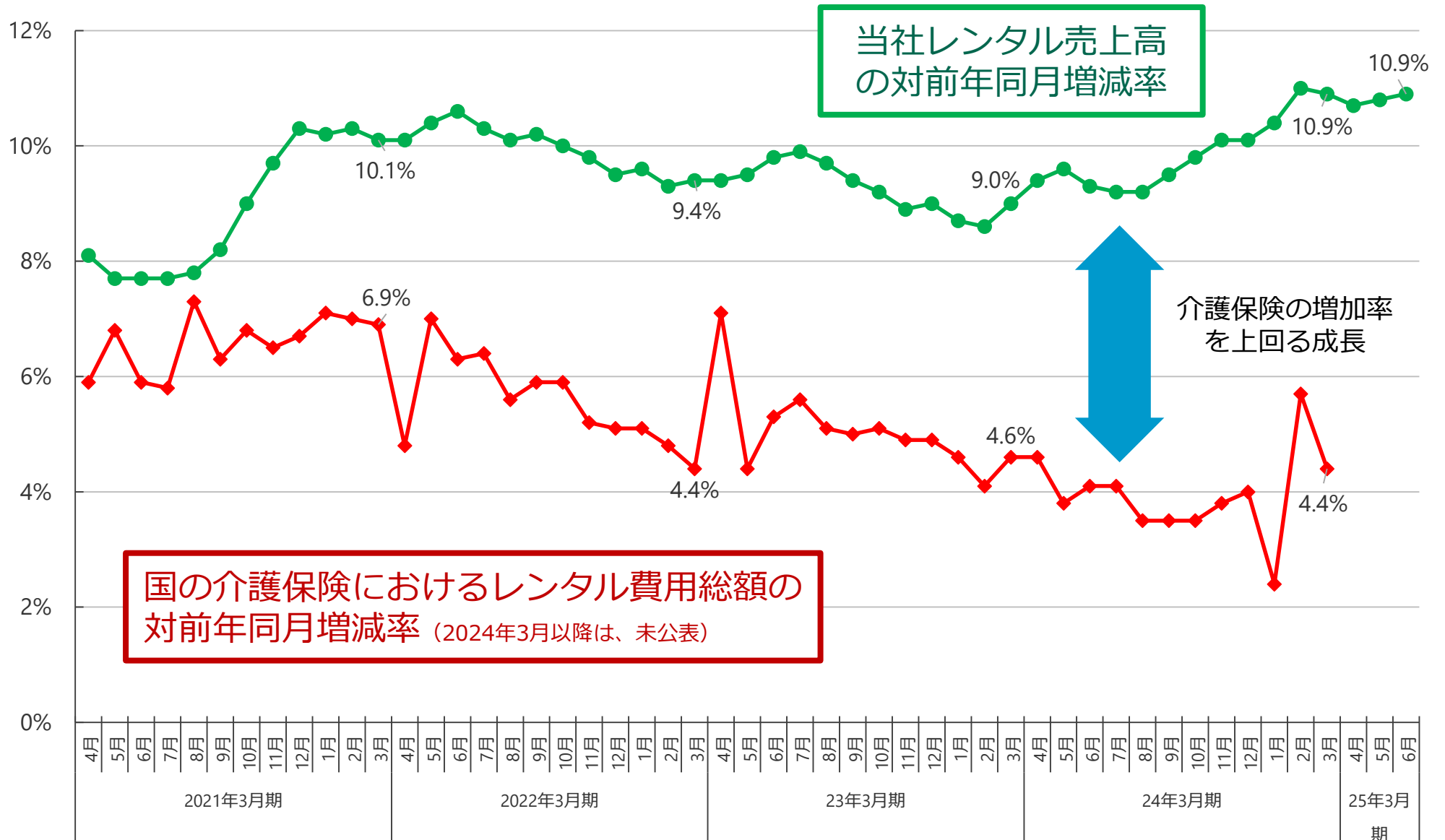


【2025年3月期の拠点開発】

2024年	4月	栃木営業所	移転
	7月	川口営業所	新設
	7月	北見ステーション	移転
	7月	新潟営業所	移転

2024年7月末時点の営業拠点数 95か所

介護保険の福祉用具レンタル需要を上回る成長率



出所：(公)国民健康保険中央会資料より当社作成

売上高は、福祉用具サービスが堅調に推移

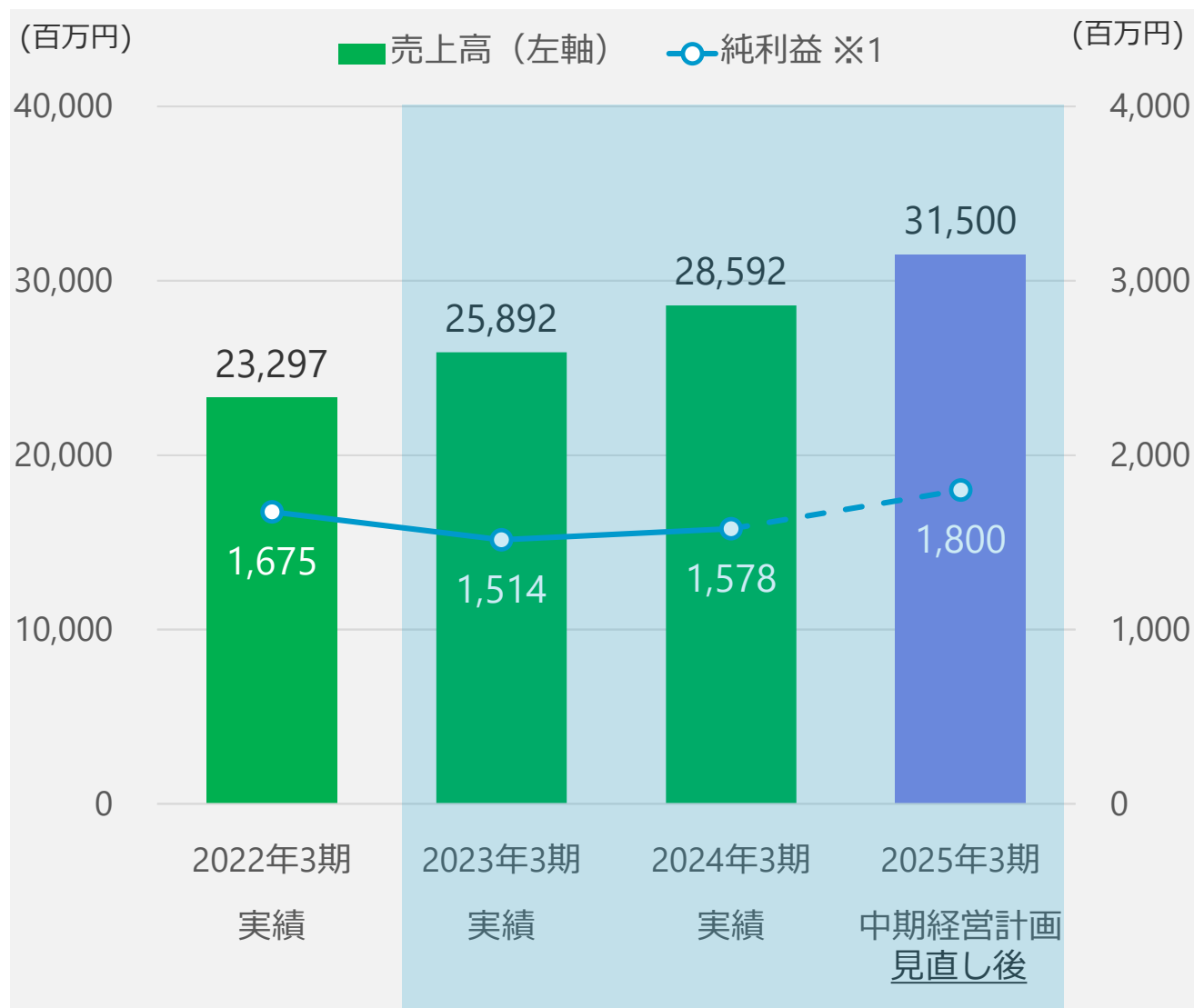
(百万円)

	2025年3月期 通期業績予想※1	2025年3月期 第1四半期実績	予想比 進捗率
売上高	31,500	7,687	24.4%
営業利益	2,500	506	20.3%
経常利益	2,500	522	20.9%
純利益※2	1,800	347	19.3%
1株当たり 当期純利益(円)	115.85	22.40	—

※1：業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします

※2：親会社株主に帰属する当期純利益

中期経営計画の目指す経営指標



中期経営計画期間

見直し後 中期経営計画 連結業績目標

売上高 **315** 億円

純利益※1 **18** 億円

ROE※2 **10.6** %

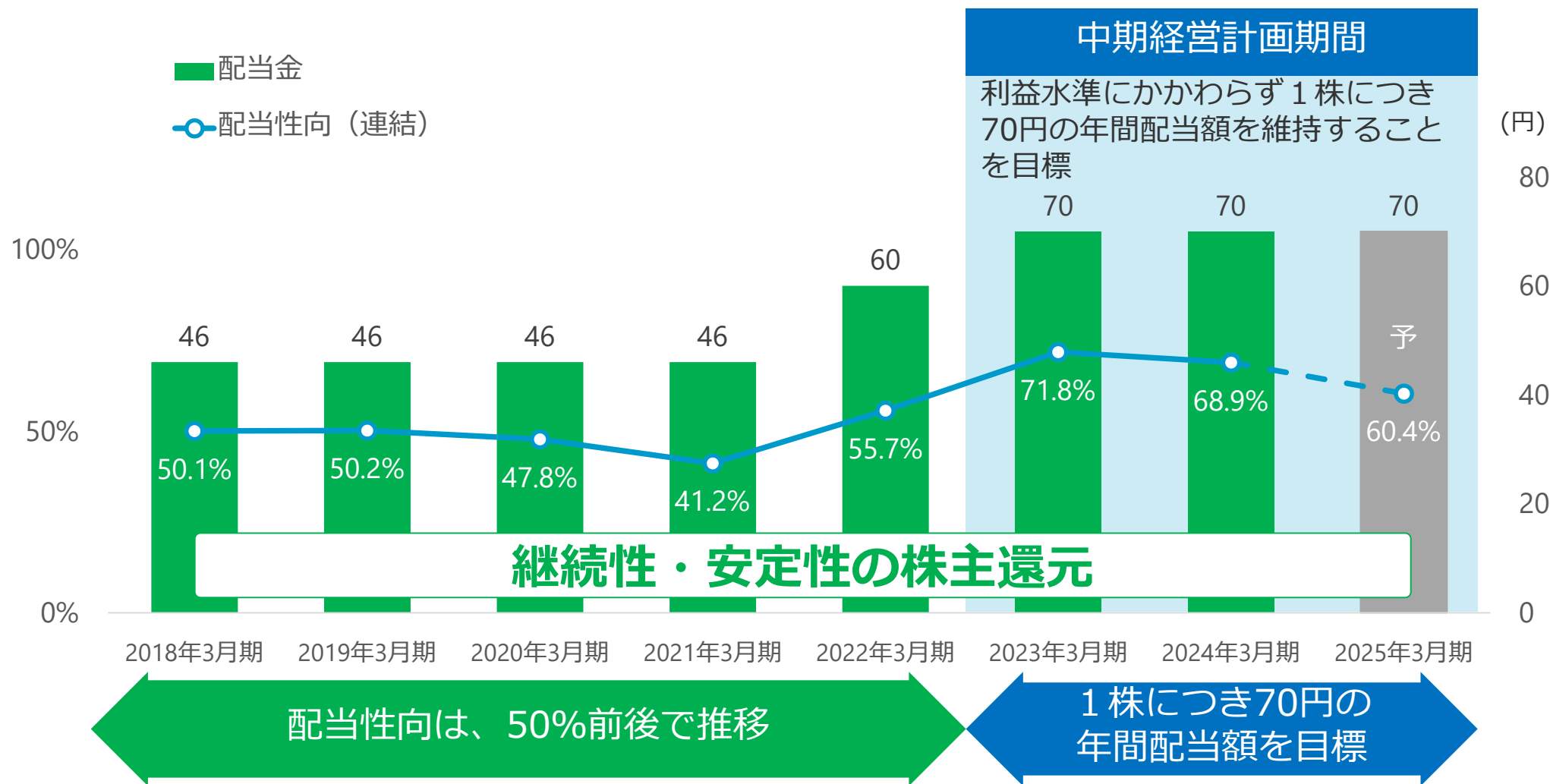
※1 親会社株主に帰属する当期純利益

※2 自己資本当期純利益率

中期経営計画の目標数値見直しについては、
2024年5月8日付の決算補足説明資料にて公表

株主還元方針

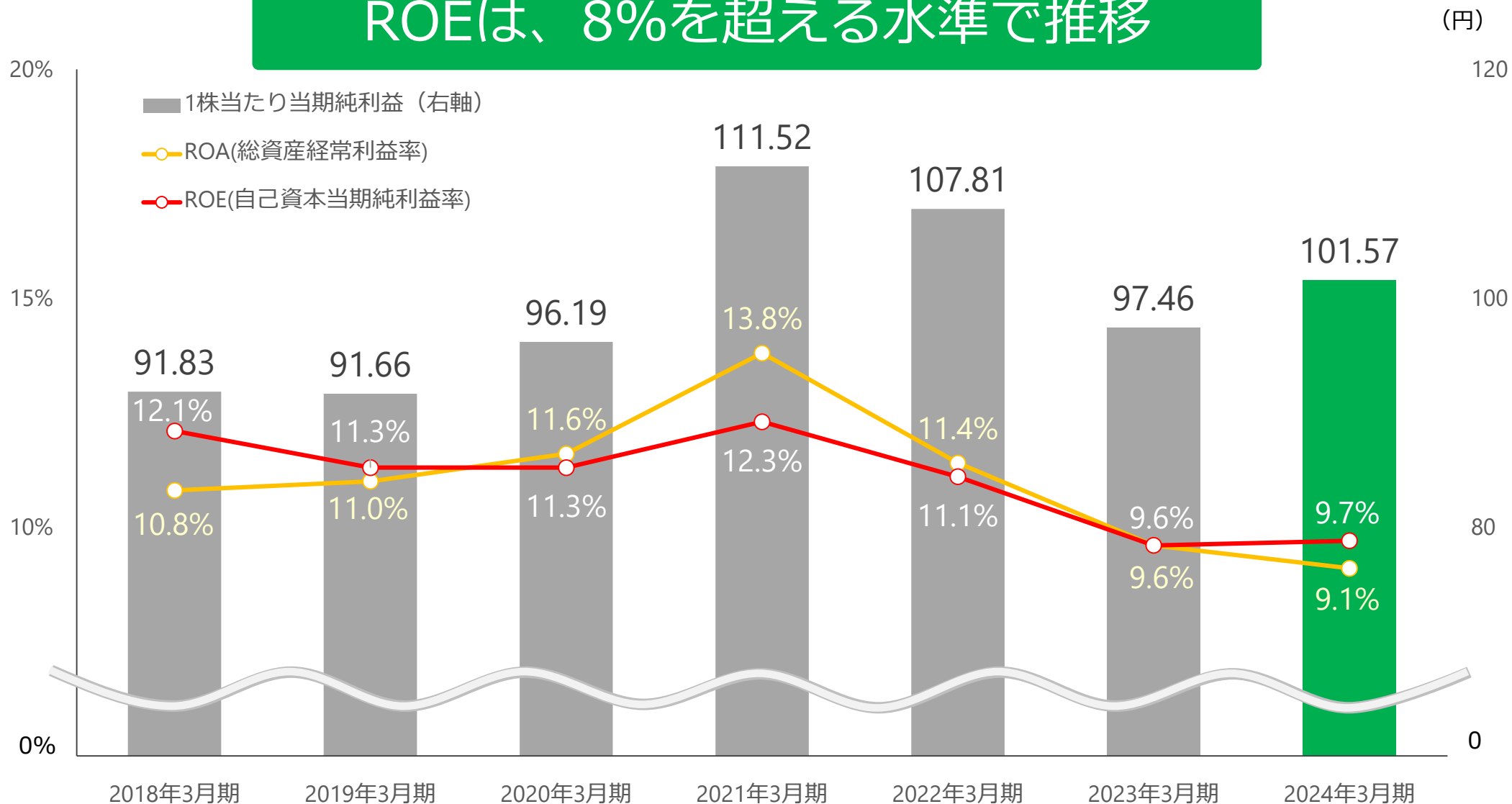
株主に対する利益還元を経営の重要な施策として位置付けており、業績に対応した配当を行うこと、また、業容拡大を図るため設備投資を積極的に行うなど事業基盤を強化する観点から、内部留保を充実させることも併せて勘案したうえで、配当を決定することを基本方針とする。



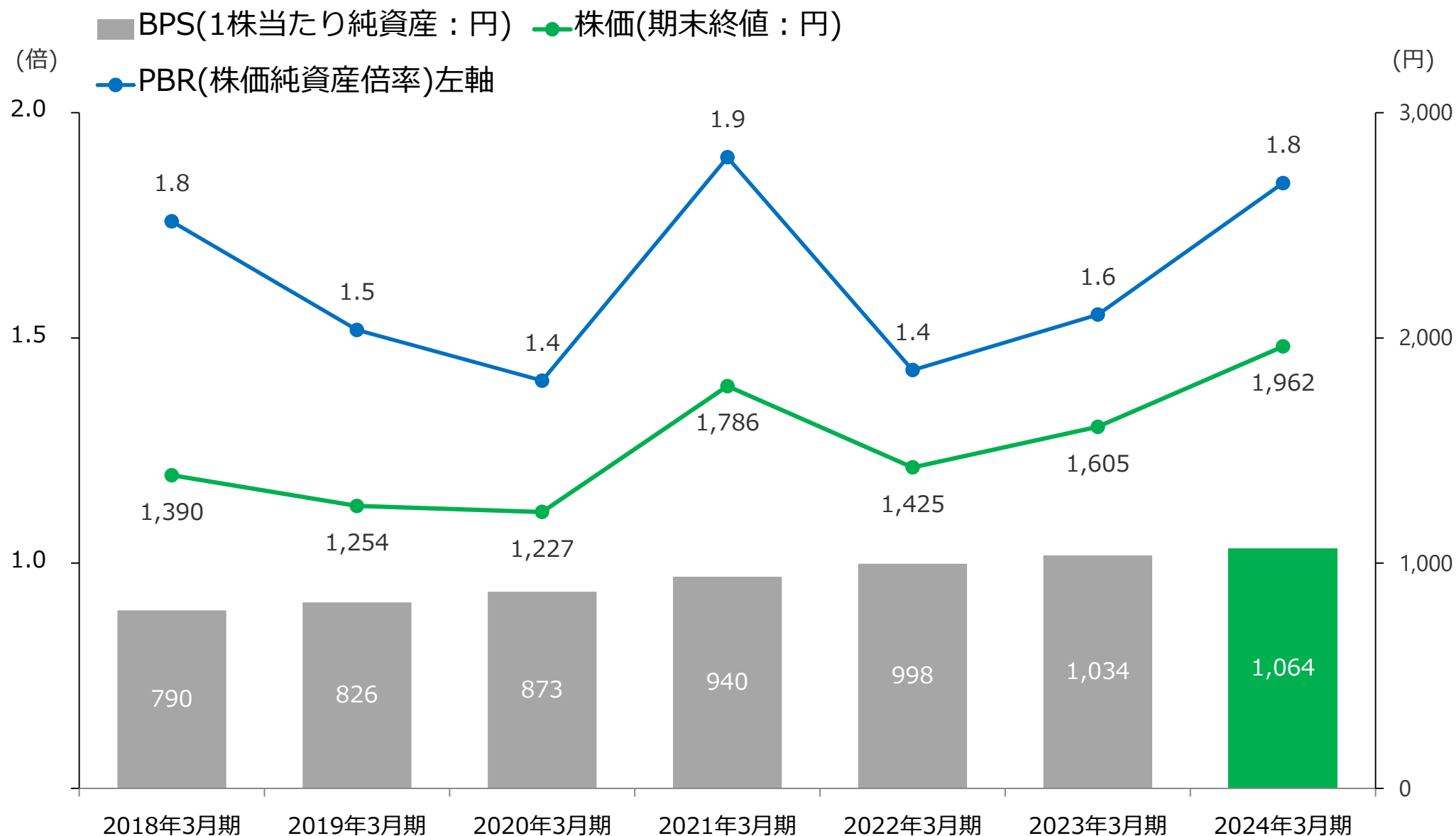
<参考> 経営指標の推移



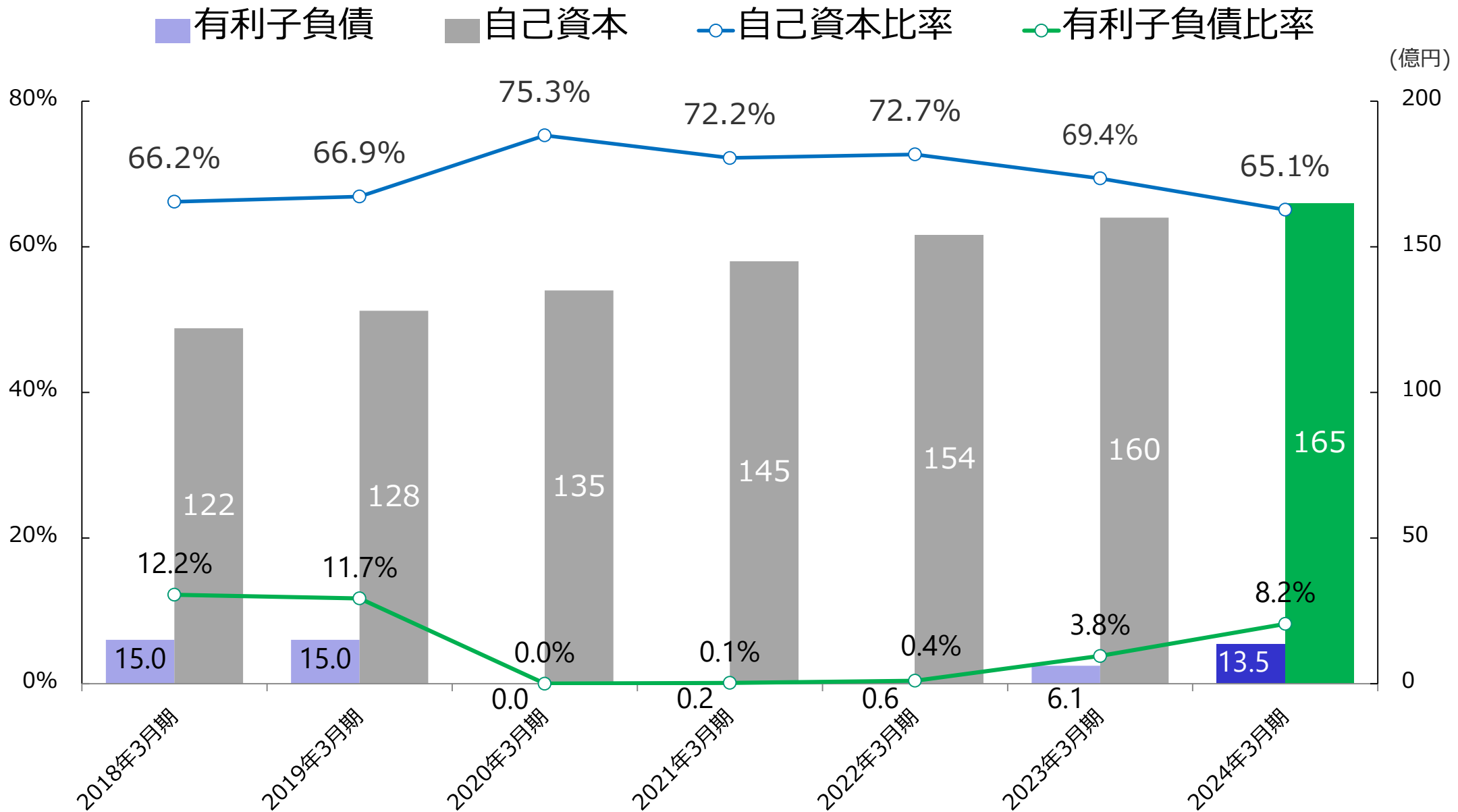
ROEは、8%を超える水準で推移



<参考> PBR・BPS・株価の推移



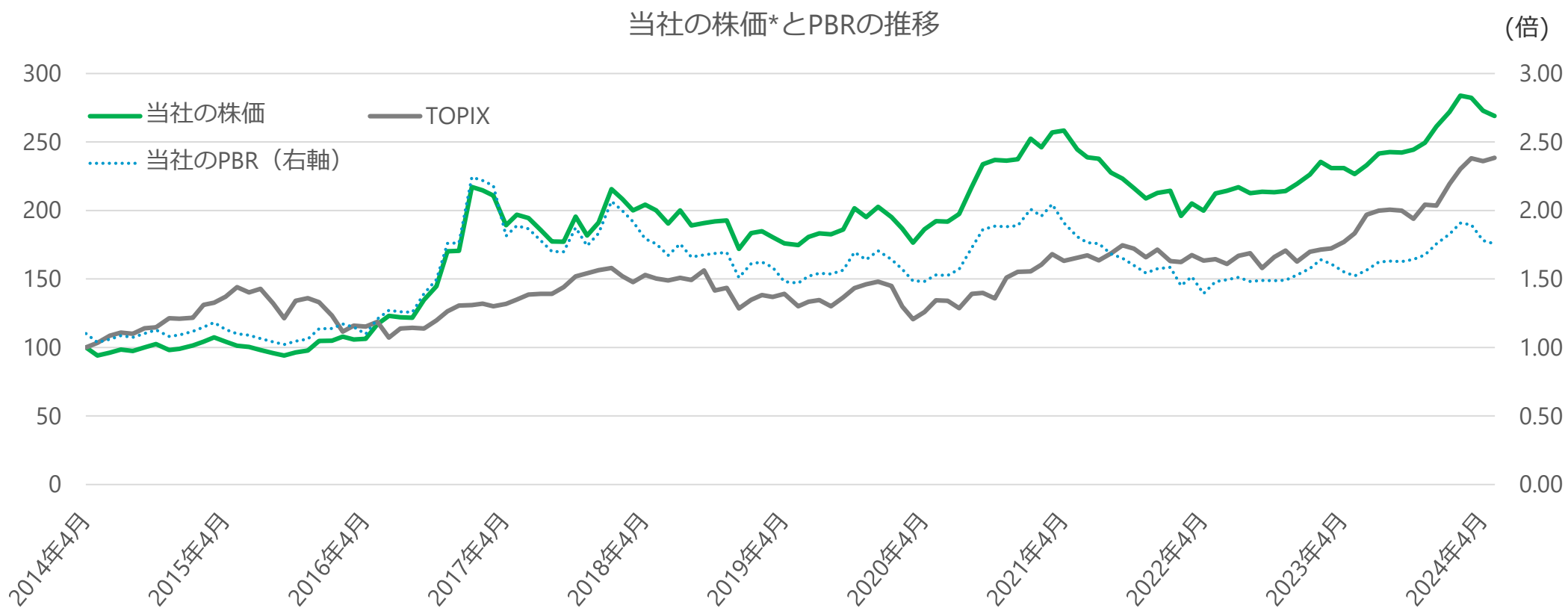
<参考> 自己資本比率・有利子負債比率の推移



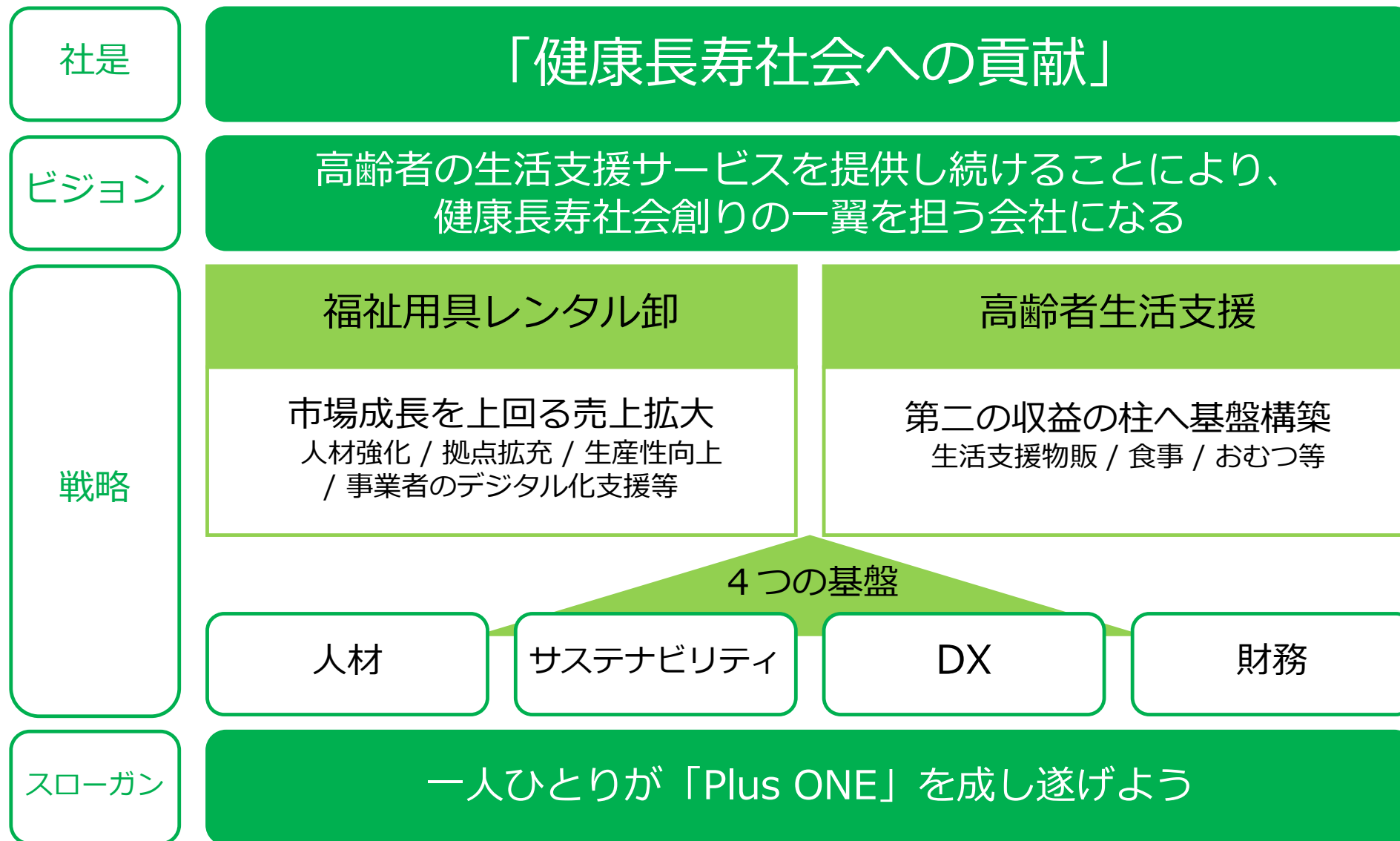
<参考> 株価に関連した指標の推移



	2015年3月期	16年3月期	17年3月期	18年3月期	19年3月期	20年3月期	21年3月期	22年3月期	23年3月期	24年3月期
当社の期末株価 (円)	746	736	1,466	1,390	1,254	1,227	1,786	1,425	1,605	1,962
期末TOPIX	1,543.11	1,347.20	1,512.60	1,716.30	1,591.64	1,403.04	1,954.00	1,946.40	2,003.50	2,768.62
当社の期末PBR (倍)	1.18	1.15	2.18	1.92	1.58	1.48	2.05	1.52	1.61	1.90



*当社の株価とTOPIXは、2014年4月を「100」として指数化



基本戦略

- 福祉用具サービス：市場成長を上回る売上拡大
- 高齢者生活支援サービス：第二の収益の柱へ基盤構築

重点施策

- ① 福祉用具サービス
 - ・ 在宅高齢者のニーズを捉えた商品展開や当社オリジナル商品の投入
 - ・ 都市部を中心とした営業拠点の新設・倉庫面積を拡大した移設
- ② 高齢者生活支援サービス
 - ・ 生活支援物販：ECサイトの利便性の向上や差別化の強化
 - ・ 食事サービス：販売チャネルの拡大や商品ラインアップの拡充
 - ・ 介護事業者向けサービスや在宅高齢者向け生活支援サービスの拡充
- ③ 経営基盤の強化
 - ・ 人材の積極的な登用と計画的な育成、ダイバーシティや働き方改革の推進
- ④ DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進
 - ・ デジタルを活用した社内の生産性向上
 - ・ 介護業界DXの推進
- ⑤ サステナビリティへの貢献
 - ・ 持続可能な社会に寄与
 - ・ 健康長寿社会創りの一翼を担うとともに、社会課題の解決に貢献

様々なステークホルダーとの協働により 持続可能な社会の実現に貢献

■ サステナビリティ基本方針

私たちは、社是である「健康長寿社会への貢献」を存在意義と定め、ステークホルダーの皆様との協働により、豊かな暮らしに役立つ商品やサービスの提供によって、社会課題の解決に挑みます。

そして、新しい価値の創造と健全な事業活動を通じて、中長期的な企業価値向上を追求し、持続可能な社会の実現に貢献することを目指します。



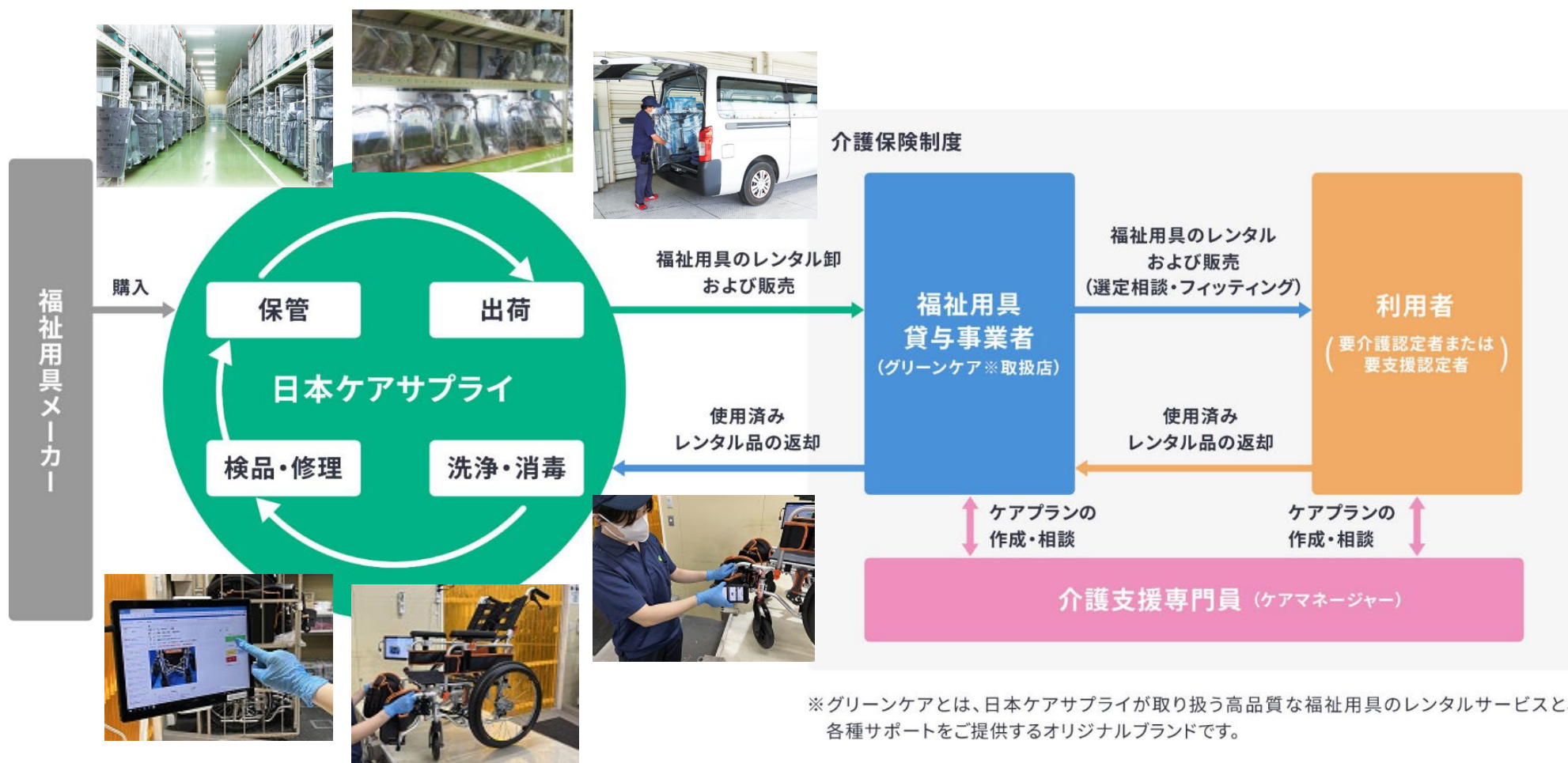
■ マテリアリティ（重要課題）

<p>① 安心で豊かな健康長寿社会への貢献</p> 	<p>③ 働く環境の整備と社員成長への取組み</p> 
<p>② 気候変動、循環型社会への貢献</p> 	<p>④ 企業ガバナンスの高度化への取組み</p> 

<参考> 循環型のビジネスモデル (福祉用具レンタル卸)

当社が手掛ける福祉用具レンタル卸事業は、介護保険の対象となるベッド、車いす等の福祉用具を地域の「福祉用具貸与事業者」（以下、事業者）にレンタルし、さらに「事業者」が「利用者」に貸出します。使用後返却された福祉用具は、当社が洗浄・消毒、検品・修理して、再び「事業者」に貸出すリサイクルシステムです。

資源を有効利用する循環型のビジネスモデルであり、当社が先駆けとなってこの仕組みを確立しました。



<参考> 介護保険対象の福祉用具



介護保険でレンタル できる福祉用具

2024年4月から福祉用具のうち3種目
(スロープ・歩行器・歩行補助杖の一部)
でレンタル・購入の選択制を開始。

介護保険で購入 できる福祉用具



▲介護保険対象の福祉用具イメージ図

介護施設給食の慢性的な人手不足に加え、 感染症対策を背景に食事サービスの拡大を推進

商品ラインアップの拡充
全160種以上（2024年6月現在）

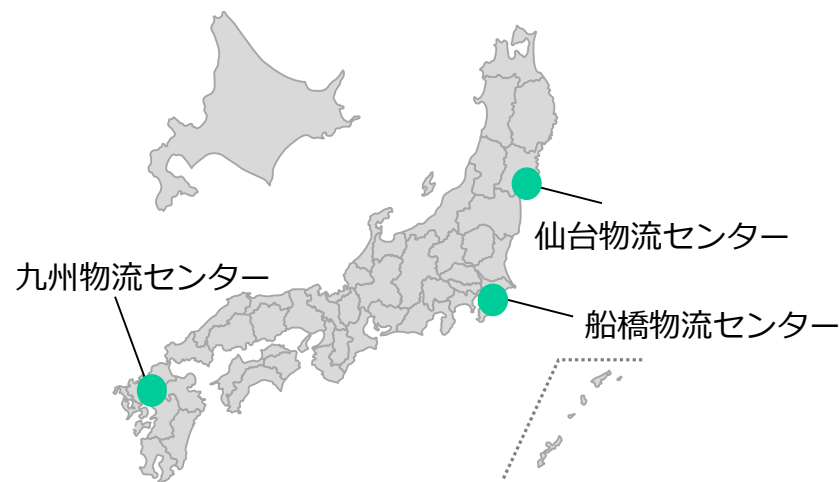
事業拡大に向けた物流倉庫の
設置により配送コストを削減



▲メニューの一例
「和風おろしハンバーグ」



▲「バランス弁当」カタログ

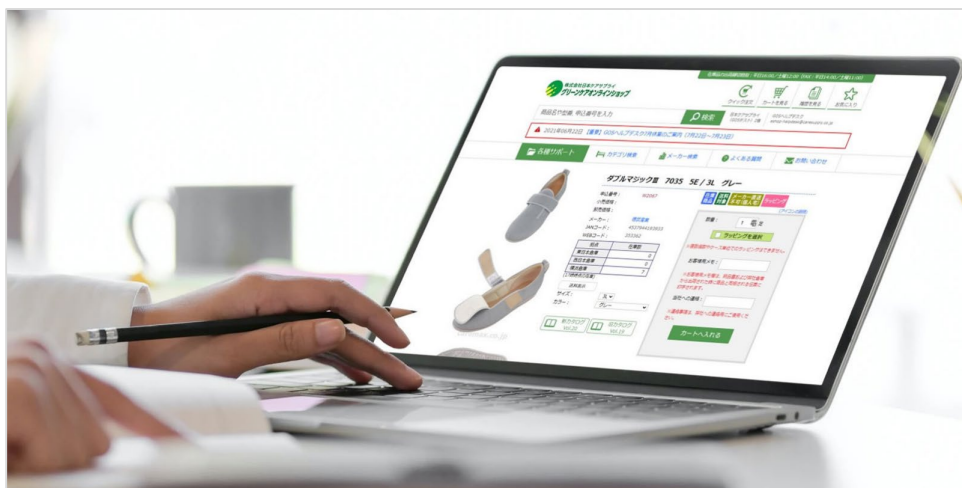


▲外部委託による物流倉庫を設置

高齢者のご家族を支えるために厳選した福祉用具と生活関連商品を取り揃えた、事業者向けECサイト「グリーンケアオンラインショップ」

- ・ 20万アイテムを超える充実した品揃え
- ・ 在庫商品は、平日16時までのご注文で当日出荷

ヘルプデスクが丁寧にサポート



▲パソコンからの注文画面イメージ



▲問合せ対応のイメージ

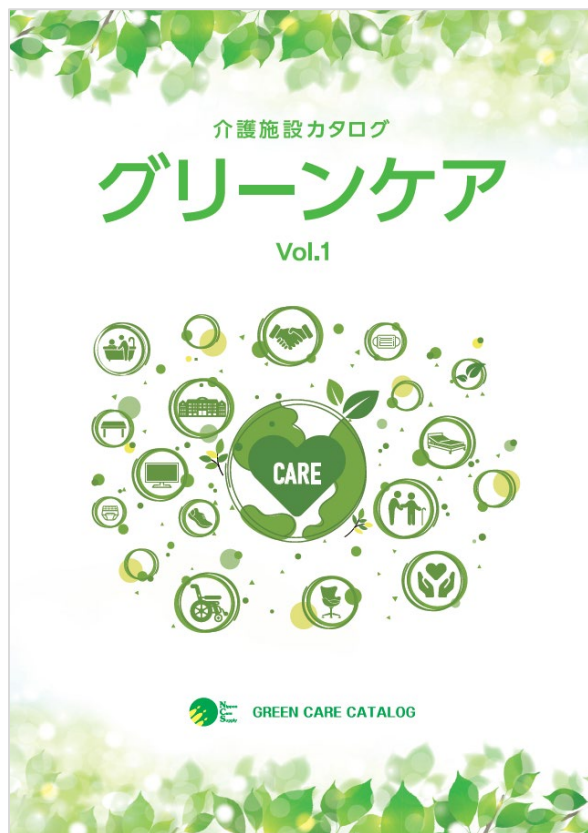
おむつメーカー大手のリブドゥコーポレーション と共同でサービス提供

最適なおむつとモレない安心感を・・・



- メーカーの専門家によるおむつ選定やフィッティングを活用することでおむつ漏れ改善
- メーカー直送により、ご利用者宅のおむつ切れ防止や買い物の手間を軽減
- 介護事業者は、介護保険外の新たなサービスとしての取組み

相互の販売拠点網や顧客基盤を活用した 商品・サービスの拡販を推進



▲介護施設向けカタログ



<施設向け家具>



<特殊浴槽>



▲施設向け商材の一例

2024年度介護報酬改正から義務化となった研修項目にも対応した
「グリーンケアフォーラム プレミアム」（有償サービス）を開始

介護事業者を対象に介護サービスの質や生産性向上に関する情報を一つのプラットフォームで提供。必要な情報は、簡単に検索・アクセス

内容

法定研修

グリーンケアフォーラム 過去動画

スキルアップ動画

業務支援ツール

開始

2024年6月28日から

GREEN
CARE
FORUM

グリーンケアフォーラム
プレミアムサービス開始!

介護サービスの質向上と効率化をお手伝いします!

こちらから ▶

本資料に関する注意事項

本資料に記載されている予想等は、現時点で入手可能な情報に基づいたものでありリスクや不確定な要因を含んでおります。

そのため、さまざまな要因の変化により、実際の業績は、記載されている予想等とは異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

本資料に関するお問い合わせ先

株式会社日本ケアサプライ

経営企画室 IR担当

TEL 03-5733-0381

健康長寿社会への貢献